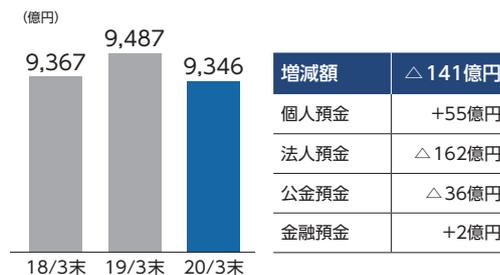


お預入れやお支払いに便利な「総合口座」をはじめ、お客さまの生活に寄り添う総合金融サービスの提供に努めております。毎月コツコツ貯められる「積立定期預金」、退職金専用定期預金や相続定期預金など目的に応じた「定期預金」など、お客さまの大切な資金を上手に貯める預金商品の取扱いに加え、将来の備えに役立つ保険のご相談や、資産形成をサポートする投資信託・金融商品仲介等のご提案も行ってまいります。

また、ニーズに応じた様々なローン商品でお客さまのライフプランの実現を後押しするとともに、外国送金や自動貸金庫などの各種サービスもご提供しております。

預金残高

法人預金を中心に減少いたしました結果、期末残高は前期末比141億円減少の9,346億円となりました。本店を置く鳥取県内の預金残高は8,196億円となり、8割を超える高い水準となっております。



インターネットバンキング「砂丘ダイレクトサービス」

パソコンやスマートフォンから、インターネットでさまざまな銀行取引ができるサービスを取り扱っております。

| | | | | |
|---------|---------|---------|----------|------|
| 残高・明細照会 | 振込・振替 | 自動振込 | 料金・税金の支払 | 定期預金 |
| 住所変更 | WEB口座切替 | ローンの手続き | 外貨預金 | 投資信託 |

とりぎんアプリ

「残高照会」や「入出金明細照会」が行えるスマートフォン専用アプリです。

普通預金口座が最大5口座まで登録できます。アプリ画面から砂丘ダイレクトサービスやホームページなどにもスムーズにアクセスできる便利なアプリです。



キャッシュレス決済に対応

各種電子決済事業者との連携により、当行口座接続や即時チャージが可能です。

2020年7月末時点で7事業者と連携しております。

・楽天Edy ・J-Coin Pay ・PayPay ・メルペイ ・LINE Pay ・支払秘書 ・Bank Pay

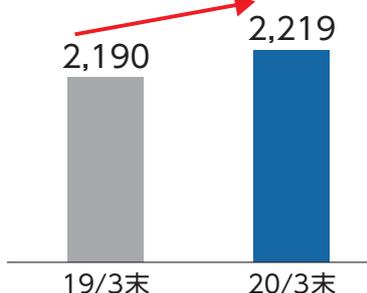
ローン

創立70周年を記念し、2019年11月より70億円限定で二段階固定金利型の住宅ローンを取扱っております。

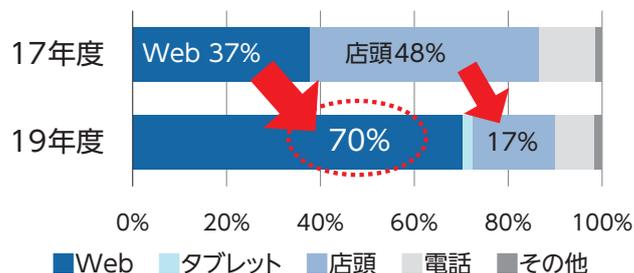
また、インターネットで行えるWeb申込みの充実を図り、タブレット端末の活用を進めたことにより、Web申込比率が拡大しております。



●住宅ローン残高 (億円)

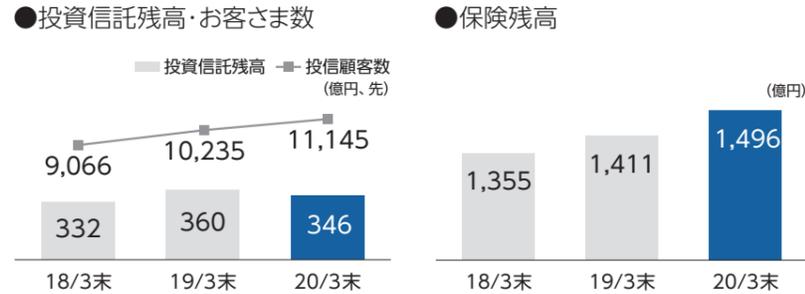


●消費者ローンの申込受付チャネル

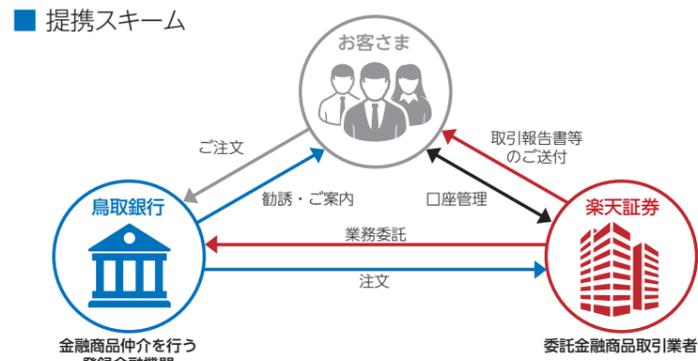


預かり資産

長期的な資産運用に役立つ手段として、少額から始められる積立投資等をご提案した結果、投資信託顧客数は11,145先となりましたが、市況の影響により、残高は減少いたしました。今後とも、幅広い世代のお客さまの資産形成を支援してまいります。



2020年3月、楽天証券と金融商品仲介業務に関する業務提携を行い、楽天証券の金融商品を当行のお客さまにご提供できるようになりました。商品ラインナップを更に充実させることで、お客さまの資産形成ニーズに一層幅広く対応してまいります。



お客さま本位の業務運営方針

鳥取銀行は、お客さまの資産運用及び資産形成にかかる業務について、「お客さま本位の業務運営方針」を策定・公表しております。本方針の下、当行役職員は一体となってお客さま本位の姿勢を貫き、安定的な資産形成に貢献できるよう、お客さまの最善の利益を図る取組みを進めてまいります。

1. お客さま本位の業務運営の浸透

- ・ 研修等を通じ、役職員に対して「お客さま本位の業務運営方針」に基づく行動の徹底を図ってまいります。
- ・ お客さまの最善の利益を図るため、お客さまとの対話を大切に、ご意見などをふまえた各種施策等に役職員一体となって取り組んでまいります。

2. お客さまへの適切な提案と情報提供

- (1) お客さま本位の適切な提案と情報提供への取組み
 - ・ お客さまへの資産運用のご提案にあたり、お客さまの目的の把握に努め目的に沿った商品をご提案してまいります。
 - ・ お客さまの年齢・知識・経験・財産の状況をふまえ、提案する商品の仕組みやリスク、手数料等について、わかりやすく丁寧な説明に努めてまいります。
 - ・ 保有資産の運用状況や投資環境の変化など、お客さまの投資判断に必要な情報を提供し、丁寧なアフターフォローを行ってまいります。
- (2) お客さまの投資判断に資する手数料等の透明性向上
 - ・ お客さまの投資判断に資するよう、商品毎の手数料等の透明性を高めるとともに、丁寧に説明するように取組んでまいります。なお、保険販売時の代理店手数料については、投資信託と同じ特性を有する特定保険から開示を行っています。

(3) お客さま本位の取組みを促進する業績評価体系の整備

- ・ お客さまの目的に沿った営業活動を評価するために、特定の運用商品の販売に偏らないバランスの良い業績評価体系の構築に努めてまいります。

(4) お客さまの資産運用に資する取組み

- ・ 資産運用に関するパンフレットなどを活用したお客さまへのご案内や、お客さま向けセミナーの定期開催による情報提供を行ってまいります。
- ・ インターネットを利用した非対面チャネルでの情報提供の充実にも取組んでまいります。

3. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

- (1) 商品ラインナップなどの整備
 - ・ お客さまの目的やリスク許容度などに応じた商品選択が可能となるよう、取扱商品の充実に取り組んでまいります。
- (2) 商品選定手続きの整備
 - ・ 特定の投資運用会社や保険会社等に偏ることなく幅広く取扱商品を検討し、お客さまの目的やご希望にお応えできる商品・サービスの選定に努めてまいります。

4. お客さまの資産運用・形成に資する人材の育成

- ・ お客さまへ資産運用をご提案する役職員について、研修受講や外部資格の取得を推奨し、取扱商品や市場環境に関する知識・スキルの向上を図ってまいります。

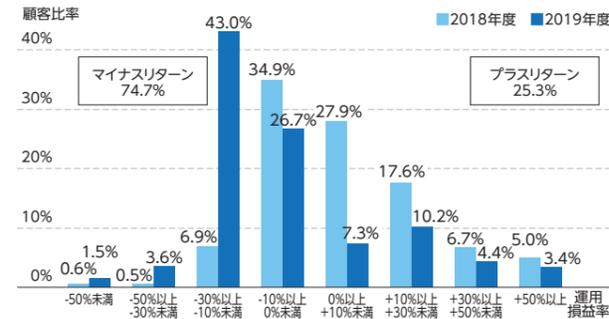
成果指標(KPI)の公表

当行では、お客さま本位の業務運営方針にもとづき、「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に加え、取組み状況と成果指標(独自KPI)をホームページで公表しております。

■投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI(2020年3月末基準)

●投資信託の運用損益別顧客比率

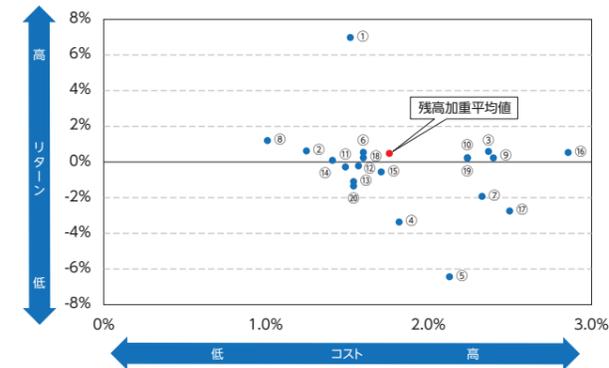
運用損益がプラスになっているお客さまの比率は、25.3%(2019年3月末比 マイナス31.8%)となりました。新型コロナウイルス感染症拡大により様々な資産が下落したことが運用損益に影響しました。



(注)・当行の投資信託口座による個人のお客さまの取引が対象
 ・運用損益は[基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売付金額-累計買付金額(含む販売手数料(税込))]-基準日時点の評価金額(時価評価額)で計算
 ・基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
 ・当該銘柄の購入当初まで遡及

●投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

預り残高上位20銘柄の平均コストは1.76%、平均リターンは0.48%となりました。

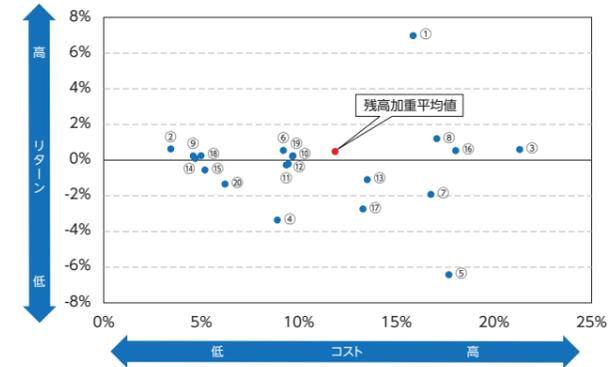


| 銘柄名 | コスト | リターン |
|---|------|-------|
| ① ひふみプラス | 1.52 | 6.98 |
| ② 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型) | 1.25 | 0.62 |
| ③ HSB C プラジール債券オープン(毎月決算型) | 2.37 | 0.59 |
| ④ MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型) | 1.82 | -3.37 |
| ⑤ メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型) | 2.13 | -6.44 |
| ⑥ 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型 | 1.60 | 0.54 |
| ⑦ ダイワ・US-REIT-オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし) | 2.33 | -1.93 |
| ⑧ ストック・インデックス・ファンド2.2.5 | 1.01 | 1.20 |
| ⑨ 三井住友・ビムコストラテック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3ヵ月決算型) | 2.40 | 0.23 |
| ⑩ ニッセイ短期インド債券ファンド(毎月決算型) | 2.24 | 0.21 |
| ⑪ 世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型 | 1.49 | -0.28 |
| ⑫ のむらっぴ・ファンド(普通型) | 1.57 | -0.22 |
| ⑬ DIAM J-REITオープン(毎月決算コース) | 1.54 | -1.10 |
| ⑭ のむらっぴ・ファンド(保守型) | 1.41 | 0.09 |
| ⑮ グローバル・ソフリン・オープン(毎月決算型) | 1.71 | -0.56 |
| ⑯ グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド | 2.86 | 0.53 |
| ⑰ 野村テンプレート・トータル・リターン Dコース | 2.50 | -2.75 |
| ⑱ UB S 公益・金融社債ファンド(為替ヘッジあり) | 1.60 | 0.24 |
| ⑲ ニッセイ短期インド債券ファンド(年2回決算型) | 2.24 | 0.24 |
| ⑳ パン・パシフィック外国債券オープン | 1.54 | -1.35 |
| 2020年3月末 残高加重平均値 | 1.76 | 0.48 |
| 前年度末 残高加重平均値 | 1.79 | 5.39 |

(注)・対象銘柄: 預り残高上位20銘柄(設定後5年以上、私募投信除く)
 ・コスト: 基準日時点の販売手数料率(税込)の1/5と信託報酬率(税込)の合計値
 販売手数料率は当行の最低取扱額での料率
 信託報酬率は目録見書上の実質的な信託報酬率の上限(その他費用・手数料を含まず)
 ・リターン: 過去5年のトータルリターン(年率換算)
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

●投資信託の預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

預り残高上位20銘柄の平均リスクは11.86%、平均リターンは0.48%となりました。個別銘柄のリスクは高まりましたがリスクの低い銘柄の残高増加が寄与し、全体のリスクは2019年3月末比で低下しました。

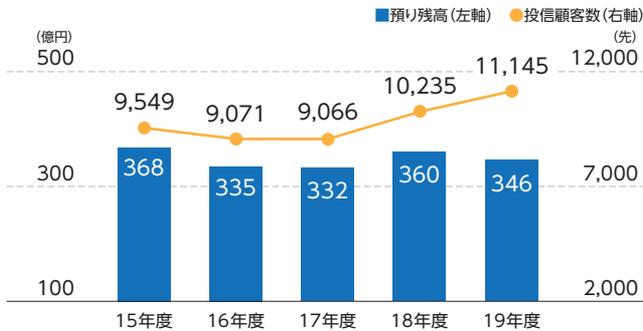


| 銘柄名 | リスク | リターン |
|---|-------|-------|
| ① ひふみプラス | 15.86 | 6.98 |
| ② 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型) | 3.44 | 0.62 |
| ③ HSB C プラジール債券オープン(毎月決算型) | 21.32 | 0.59 |
| ④ MHAM 豪ドル債券ファンド(毎月決算型) | 8.90 | -3.37 |
| ⑤ メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型) | 17.69 | -6.44 |
| ⑥ 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型 | 9.21 | 0.54 |
| ⑦ ダイワ・US-REIT-オープン(毎月決算型) Bコース(為替ヘッジなし) | 16.77 | -1.93 |
| ⑧ ストック・インデックス・ファンド2.2.5 | 17.07 | 1.20 |
| ⑨ 三井住友・ビムコストラテック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3ヵ月決算型) | 4.59 | 0.23 |
| ⑩ ニッセイ短期インド債券ファンド(毎月決算型) | 9.68 | 0.21 |
| ⑪ 世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型 | 9.36 | -0.28 |
| ⑫ のむらっぴ・ファンド(普通型) | 9.46 | -0.22 |
| ⑬ DIAM J-REITオープン(毎月決算コース) | 13.51 | -1.10 |
| ⑭ のむらっぴ・ファンド(保守型) | 4.69 | 0.09 |
| ⑮ グローバル・ソフリン・オープン(毎月決算型) | 5.19 | -0.56 |
| ⑯ グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド | 18.04 | 0.53 |
| ⑰ 野村テンプレート・トータル・リターン Dコース | 13.29 | -2.75 |
| ⑱ UB S 公益・金融社債ファンド(為替ヘッジあり) | 4.99 | 0.24 |
| ⑲ ニッセイ短期インド債券ファンド(年2回決算型) | 9.70 | 0.24 |
| ⑳ パン・パシフィック外国債券オープン | 6.22 | -1.35 |
| 2020年3月末 残高加重平均値 | 11.86 | 0.48 |
| 前年度末 残高加重平均値 | 12.85 | 5.39 |

(注)・対象銘柄: 預り残高上位20銘柄(設定後5年以上、私募投信除く)
 ・リスク: 過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
 ・リターン: 過去5年のトータルリターン(年率換算)
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後(税引前)の基準価額を使用

■取組み状況と成果指標(独自KPI) (2020年3月末基準)

●投資信託の顧客数、および時価残高

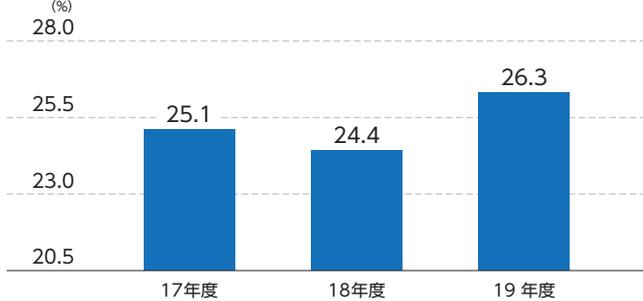


●投資信託の積立契約の状況



・当行では、幅広いお客さまの資産形成に貢献できるよう、毎月1,000円から投資信託の積立契約をご利用いただけます。

●ホームページ、タブレット端末による情報提供・サービス
[投資信託購入に占めるインターネット経由のご注文件数割合]

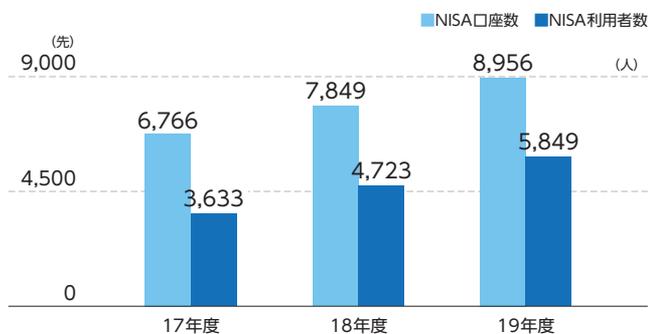
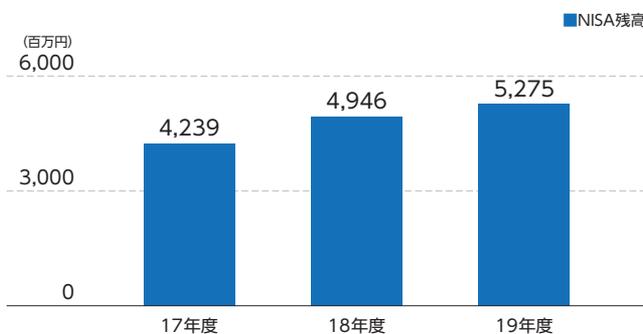


・当行ではインターネット経由で投資信託をご購入いただくと、ご購入手数料を20%割引しております(積立投資信託を除きます)。
・インターネットをご利用いただくことで、ご来店いただかなくてもタイムリーにご注文、ご照会いただくことができます。

●お客さま向けセミナー、相談会の実施回数

| | 19年度開催回数 | うち休日 |
|----------------|----------|------|
| 全体 | 117回 | 91回 |
| うち 資産運用セミナー | 25回 | 12回 |
| うち 暮らしとお金のセミナー | 13回 | 1回 |
| うち 休日相談会 | 79回 | 78回 |

●NISA(少額投資非課税制度)の状況



詳細につきましては、当行ホームページ(<https://www.tottoribank.co.jp/others/unei/index.html>)もご参照ください。